



事業概要

〔施設名・場所〕

前並保育園（春日井市前並町2丁目8番地1）

〔内容〕

- ・老朽化した保育園の建替整備に伴い、内装の一部を木質化
- ・腰壁とフローリングの木質化

〔森林環境譲与税充当額〕

22,000千円

〔木材使用量（国産）〕

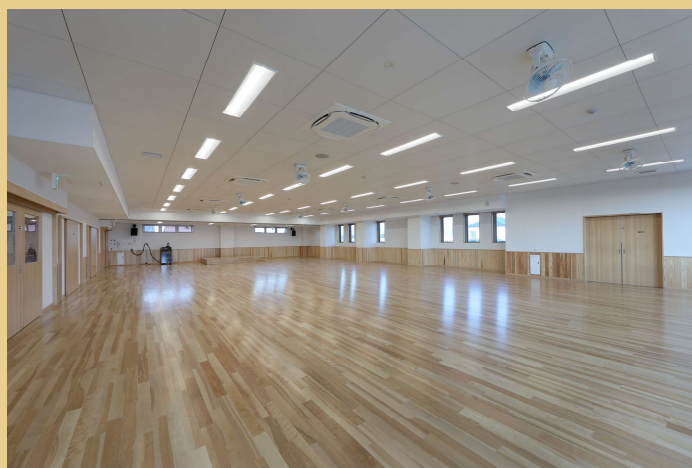
約16.36m³

取組による効果・工夫点

- ・自然木を身近に触れることができるようにすることで子どもの木材利用の関心向上を促している。
- ・腰壁とフローリングを木質化することで温かみのある柔らかい内装となり、開放感が得られる作りとなった。
- ・ホールを木質化することで子どもだけでなく、保護者などの来園者に対しても木材利用の関心を持ってもらえるようにしている。



施設外観



木質化した腰壁とフローリング

事業概要

〔施設名・場所〕

岩成台保育園（春日井市岩成台6丁目2番地2）

〔内容〕

- ・老朽化した保育園の建替整備に伴い、内装の一部を木質化
- ・腰壁とフローリングの木質化

〔森林環境譲与税充当額〕

18,000千円

〔木材使用量（国産）〕

約12.93m³

取組による効果・工夫点

- ・自然木を身近に触れることができるようにすることで子どもの木材利用の関心向上を促している。
- ・腰壁とフローリングを木質化することで温かみのある柔らかい内装となり、開放感が得られる作りとなった。
- ・ホールを木質化することで子どもだけでなく、保護者などの来園者に対しても木材利用の関心を持ってもらえるようにしている。



施設外観



木質化した腰壁とフローリング



事業概要

〔施設名・場所〕

鳥居松子どもの家（春日井市月見町45 鳥居松小学校内）
玉川子どもの家（春日井市玉野町1613-5 玉川小学校敷地内）
押沢台子どもの家（春日井市押沢台2-7 押沢台小学校内）

〔内容〕

国産檜材を使用した棚・収納付きベンチ・おもちゃ収納棚・本棚の導入

〔森林環境譲与税充当額〕

3, 515千円

〔木材使用量（国産）〕

2. 528m³

取組による効果・工夫点

- ・子どもの家（放課後児童クラブ）に国産木製家具を導入したことで、木のぬくもりある施設になった。
- ・利用児童、職員が木や木材に関心を持つ機会が生まれた。



収納付きベンチ



おもちゃ収納棚



事業概要

〔施設名・場所〕

春日井市役所本庁201会議室（春日井市鳥居松5丁目44番地）

〔内容〕

- ・相談室の机や椅子、シューズボックスに国産木材を使用

〔森林環境譲与税充当額〕

88千円

〔木材使用量（国産）〕

約1.6m³

取組による効果・工夫点

- ・相談や親子交流を行うにあたり無機質な会議室であったが、国産木を使用した家具等を設置することで、木のぬくもりであたたかな雰囲気となった。



改修前



改修後



事業概要

〔内容〕

- ・春日井市で出生した新生児にプレゼントしている書家揮毫の命名紙入りの写真立てに木曽ひのきを使用

〔森林環境譲与税充当額〕

5, 870千円

〔木材使用量（国産）〕

60.16m³

取組による効果・工夫点

- ・身近に木のぬくもりや香りを感じることで、木材利用への関心向上を促している。
- ・木曽地域の森林整備についての案内を同封することで、親子で森林整備に関する知識や理解を深めるきっかけづくりとしている。



木曽ひのきを使用した写真立て



事業概要

〔施設名・場所〕

長野県木曾郡木曾町

〔内容〕

- ・市内在住の小学生とその保護者を対象に森林整備作業体験ツアーを実施
- ・森林整備作業体験
- ・木曾おもちゃ美術館見学
- ・木工壁掛け作り体験

〔森林環境譲与税充当額〕

377千円

取組による効果・工夫点

- ・森林整備作業で森林の大切さを学ぶ、おもちゃ美術館やワークショップで、木の温もりを感じる、愛知で使う水の一部が長野から来ていることを学ぶツアーとした。
- ・「森林を活かすしくみ」の資料を配付し、森林の代表的な機能、森林環境譲与税を活用した取組について周知した。



森林整備作業



木工壁掛け作り体験



事業概要

〔施設名・場所〕

木曾町、木曾三川水源造成公社が管理する水源林
(春日井市環境政策課)

〔内容〕

- ・ 本市の水源地である木曾川上流域における森林整備により創出されたクレジットを購入
- ・ 市の事務事業に伴い排出される温室効果ガスを、水源地の森林整備により見込まれる吸収量でオフセット（相殺）

〔森林環境譲与税充当額〕

5, 0 2 2 千円

取組による効果・工夫点

- ・ 単にクレジット購入によるカーボンオフセットにとどまらず、水源地の木材製品活用や水源地の体験ツアーなど、上下流交流事業を実施し、水源林の恩恵の理解促進を図った。
- ・ カーボンオフセット量（850t-CO₂）について、市民が実感しやすい表現として、市内全小中学校に給食を提供する4調理場から排出される温室効果ガス半年分に相当とした。



木工製品の活用（出生祝い品）



間伐体験ツアー



事業概要

〔内容〕

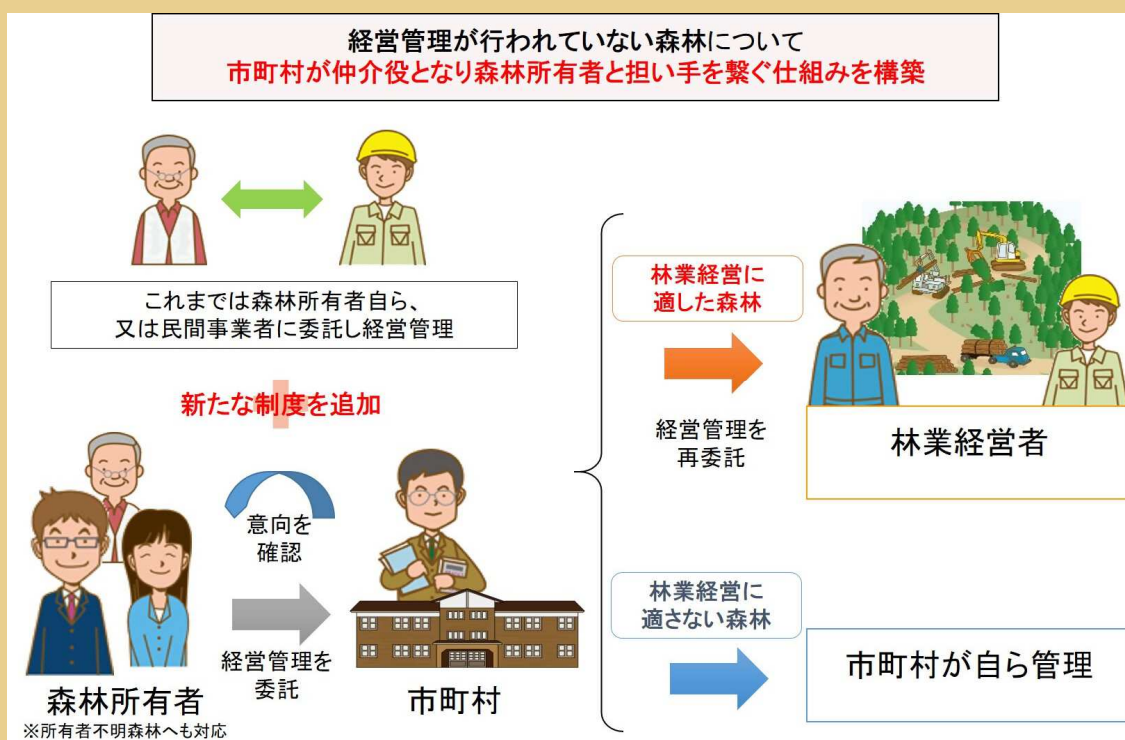
・森林経営管理法に基づき、森林所有者に対する意向調査の実施に向けた準備。

〔森林環境譲与税充当額〕

2, 695千円

取組による効果・工夫点

- ・経営管理に関する検討、森林整備に関する検討、意向調査の対象とする森林の分類の結果をもとに、意向調査を実施する優先順位を決定し、春日井市森林経営管理意向調査実施計画（案）を作成。
- ・所有者に送付する調査依頼書、調査票のひな型、所有者向けに森林経営管理法及び森林環境税等の理解を促進するための説明資料を作成し、意向調査準備を進めた。



出典：林野庁Webサイト (<https://www.rinya.maff.go.jp/ik/keikaku/keieikanri/sinrinkeieikanriseido.html>)